



冬タイヤ装着率は81.4%

～県内2箇所の「道の駅」で冬タイヤ装着率調査を実施～

【調査日：平成29年11月17日】

国土交通省 岩手河川国道事務所は、県内 2 箇所の道の駅で、今年 2 回目の冬タイヤ装着率調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

装着率は、石神の丘（岩手町）で 82.2%、雫石あねっこ（雫石町）で 80.6%、全体で 81.4%でした。

冬期間は、急激な気象の変化や路面状況の変化が発生します。既に凍結や積雪が見られる路線もありますので、早めの冬タイヤの装着をお願いします。

〔調査の趣旨〕

岩手河川国道事務所では、初冬期に発生する夏タイヤ使用によるスリップ事故などのトラブルを未然に回避するため、冬タイヤ装着率調査を実施し、結果を広くお知らせすることで、注意喚起を促します。

〔調査の内容〕

- 調査日：平成29年11月10日（金） 1回目 実施
平成29年11月17日（金） 2回目 実施
平成29年11月24日（金） 3回目 予定 （調査結果は随時お知らせいたします。）
平成29年12月 1日（金） 4回目 予定
- 調査場所：道の駅「石神の丘」（岩手町）、「雫石あねっこ」（雫石町）の2箇所
- 調査回数：14時30分、15時30分、16時30分の3回
- 調査方法：調査開始時に道の駅駐車場に駐車している車両を対象とし、県別（「県内ナンバー・県外ナンバー」）、車種別（普通車・大型車）に、目視により調査を行います。
- 調査結果：詳細は別紙をご参照ください。

<発表記者会：岩手県政記者クラブ>

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局
岩手河川国道事務所 電話 019-624-3289

道路管理第一課長 藤原 誠（内線431）
ふじわら まこと

調査日 平成29年11月17日

調査箇所 道の駅石神の丘

項 目	ナンバー「岩手」				ナンバー県外				計
	普通車		大型車		普通車		大型車		
	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	
14:30	9 (0)	35 (0)	0 (0)	3 (0)	1 (0)	3 (0)	0 (0)	3 (0)	54 (0)
15:30	5 (0)	26 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	38 (0)
16:30	6 (0)	26 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	37 (0)
計	20 (0)	87 (0)	0 (0)	7 (0)	3 (0)	5 (0)	0 (0)	7 (0)	129 (0)

調査箇所 道の駅雫石あねっこ

項 目	ナンバー「岩手」				ナンバー県外				計
	普通車		大型車		普通車		大型車		
	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	
14:30	8 (0)	16 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	23 (0)	1 (0)	0 (0)	52 (0)
15:30	2 (0)	24 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	11 (0)	1 (0)	0 (0)	40 (0)
16:30	5 (0)	18 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	5 (0)	2 (0)	0 (0)	32 (0)
計	15 (0)	58 (0)	1 (0)	3 (0)	4 (0)	39 (0)	4 (0)	0 (0)	124 (0)

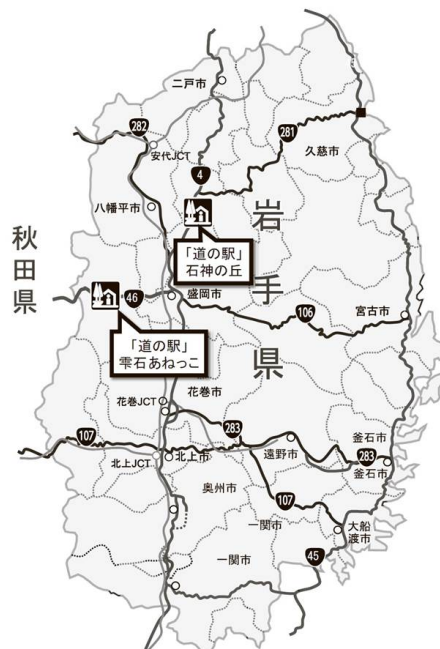
※()は、内チェーン装着車台数

調査日 平成29年11月17日

調査日	総数			県内ナンバー			県外ナンバー		
	調査台数	装着台数	装着率	調査台数	装着台数	装着率	調査台数	装着台数	装着率
道の駅 石神の丘	129	106	82.2%	114	94	82.5%	15	12	80.0%
道の駅 雫石あねっこ	124	100	80.6%	77	61	79.2%	47	39	83.0%
合計	253	206	81.4%	191	155	81.2%	62	51	82.3%

◎今回の調査では、「道の駅雫石あねっこ」において、冬タイヤを装着していない大型車が複数見られました。大型車による冬道でのスリップ事故や立ち往生（スタック）は、その車両の被害のみならず、大規模な交通障害につながります。早期の冬タイヤ装着をお願いします。

◎冬タイヤ装着率調査 実施場所



【参考】 前回（11月10日（金））調査結果詳細

調査日 平成29年11月10日

調査箇所 道の駅石神の丘

項 目	ナンバー「岩手」				ナンバー「県外」				計
	普通車		大型車		普通車		大型車		
	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	
14:30	37 (0)	10 (0)	3 (0)	1 (0)	6 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	58 (0)
15:30	27 (0)	17 (0)	1 (0)	1 (0)	3 (0)	5 (0)	1 (0)	1 (0)	56 (0)
16:30	17 (0)	10 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (0)
計	81 (0)	37 (0)	5 (0)	2 (0)	10 (0)	7 (0)	1 (0)	2 (0)	145 (0)

調査箇所 道の駅雫石あねっこ

項 目	ナンバー「岩手」				ナンバー「県外」				計
	普通車		大型車		普通車		大型車		
	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	装着なし	装着あり	
14:30	16 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	6 (0)	1 (0)	1 (0)	48 (0)
15:30	21 (0)	10 (0)	0 (0)	1 (0)	15 (0)	3 (0)	1 (0)	0 (0)	51 (0)
16:30	19 (0)	11 (0)	0 (0)	1 (0)	8 (0)	3 (0)	2 (0)	0 (0)	44 (0)
計	56 (0)	33 (0)	0 (0)	2 (0)	35 (0)	12 (0)	4 (0)	1 (0)	143 (0)

※()は、内チェーン装着車台数

調査日 平成29年11月10日

調査日	項目	総数			県内ナンバー			県外ナンバー		
		調査台数	装着台数	装着率	調査台数	装着台数	装着率	調査台数	装着台数	装着率
	道の駅 石神の丘	145	48	33.1%	125	39	31.2%	20	9	45.0%
	道の駅 雫石あねっこ	143	48	33.6%	91	35	38.5%	52	13	25.0%
	合計	288	96	33.3%	216	74	34.3%	72	22	30.6%

平成28年度に発生したスタック車両について

◆平成28年度に、岩手河川国道事務所管内の道路（国道4号、46号、釜石道）で発生したスタック車両は合計7台であり、その全てが大型車となっています。

※大型車：車両総重量11トン、または最大積載量6.5トン以上の自動車、乗車定員30人以上の自動車（10tトラック、30人乗りバス、セミトレーラー、タンクローリーなど）

- ◆交通支障は特定の箇所に集中して発生しています。
- ◆交通量の多い国道4号でのスタックが発生すると、通行止になるなど、大きな影響が発生します。

■スタック車の発生場所

国道46号 雫石町橋場付近
H28.12.15 29.9kp 下り
H29.1.11 29.8kp 下り
H29.1.30 29.5kp 下り(2回)
H29.1.30 29.0kp 下り

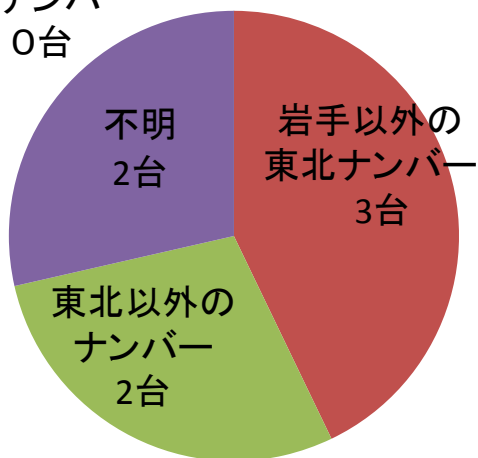
岩手町五日市沼宮内交差点付近
H28.12.8 570.9kp 下り



一関市山目字大槻
H29.2.2 442.0kp 下り
◆2時間の通行止が発生◆

■ナンバーの区分

岩手ナンバー
0台



■冬用タイヤ装着の区分

